

一 農の雇用事業による取組事例

新潟県新潟市 株式会社白根大郷梨中村観光果樹園

- 他産業以上の就業環境をめざし、有給休暇を気兼ねなく取れる職場づくりを実践。
- 会社の決算内容を社員に開示することや能力主義の給与体系を採用し、社員が「やりがい」を持てるよう工夫。

(株)白根大郷梨中村観光果樹園の概要

【設立】平成21年1月

【代表者】中村 芳雄

【売上】10,000万円

【事業内容】梨狩り観光農園

【経営面積】果樹4.5ha(和・洋梨、桃、ブドウ)

【従業員数】正社員3人

【所在地】新潟県新潟市南区大郷1736-1

【ホームページ】<http://www.nashigari.com>

【会社の特徴】

・2012年・2014年にルレクチエ100%のジュースが世界的食品品評会「モンドセレクション」で金賞を受賞。他多数受賞。

・県内最大の梨狩り観光果樹園。栽培が難しい県特産の洋梨「ルレクチエ」の安定生産手法を確立。



研修・人材育成の取組内容

【研修概要】

- ・高品質果実を安定的に生産するため、研修1年目は、梨園・ブドウ園の土づくりから果樹の剪定・人工授粉・防除・追熟等の技術の基礎を身につけます。
- ・研修2年目は、生産技術に加え接客・販売技術を習得。中元・歳暮用・頒布会のカタログ販売のための梱包・発送作業も行っています。
- ・教育研修では果樹で一番重要な剪定技術のマニュアル本による勉強会を開催。現場に加え学科研修による技術向上の取り組みで、社員一人ひとりの自信に繋がっています。

【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・「他産業以上の就業環境にしなければ社員は育たない」という理念のもと、能力主義の給与体系を採用し、通勤手当・賞与(2回)・退職金を支給。労働保険・社会保険の整備により雇用を確保し、有給休暇を気兼ねなく取れる職場づくりを進めています。
- ・頑張ると給与が上がるため、従業員は結婚しても生活を支えることができ、仕事に「やりがい」を感じて生き生きと働いています(1月～2月は変形労働時間を採用)。
- ・売上増に伴い蓄積された資産は内部留保とせず、給与などを社員に還元。経営発展に向け社員が経営状況を理解し、共通認識の下で業務に取り組めるよう決算書も社員に開示しています。

【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・働く環境の確保を通じて経営の安定を図り、地域の農地保全とともに産業として自立できる農業経営を示していきたいと考えています。

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・基礎的な栽培管理技術の習得
- ・果樹園での接客、販売技術等の習得

新人育成指導者(3年目～)

- ・新入社員の指導
- ・果樹園での接客、販売技術等の習得

部門別責任者(7年目～)

- ・生産・販売計画の立案・管理
- ・生産、販売仕入等の注文・管理